

セカンドステージ設計科目群

科目コード	OG315	科目名	セカンドステージの住まいづくり	科目群	第3群
担当者	甲斐 徹郎 (カイ テツロウ)				
開講日程・時限	夏期集中 8月 25日、26日、29日(10:00～17:00)	授業方式	対面	単位数	2単位
備考	履修人数制限なし				
授業の目標	自身の「しあわせ」と「健康」とを目的として、自分の住まいを点検し、自己評価できる力を身につけ、その改善計画を立案することを目標とする。				
授業の内容	我々にとっての「しあわせ」と「健康」には暮らしの拠点である住まいのカタチが大きく影響している。たとえば、クーラーに頼らない「涼しさ」や、深部体温を下げない「暖かさ」といった住まいの熱環境は快適性を高め、同時に健康寿命に大きく作用する。また、身近なコミュニティとの関係があり孤立しないことは、「しあわせ」の本質であり、「健康」への影響も指摘されている。この授業では、人生の拠点としての住まいのあり方を考え、その改善のし方を学ぶ。				
授業計画	<p>第1日 第1回 住まいと健康</p> <p>第2回 クーラーなしでクーラーより快適な住まいの作り方 (1)</p> <p>第3回 クーラーなしでクーラーより快適な住まいの作り方 (2)</p> <p>第4回 健康に大きく影響する冬暖かい住まいの作り方</p> <p>第5回 孤立しない住まいの作り方</p> <p>第2日 第6回 「しあわせ」の本質を考える</p> <p>第7回 住まいのカタチとコミュニティの関係</p> <p>第8回 自分にとってのコミュニティの意味を考える</p> <p>第9回 コミュニティの暮らしへの活かし方 (1)</p> <p>第10回 コミュニティの暮らしへの活かし方 (2)</p> <p>第3日 第11回 コミュニティが形成されるメカニズム</p> <p>第12回 人生の拠点として自分の住まいをデザインする演習 1</p> <p>第13回 人生の拠点として自分の住まいをデザインする演習 2</p> <p>第14回 受講生による企画発表</p>				
成績評価方法	平常点およびレポート試験の総合評価				
講義中に直接使用する教科書					
上記教科書以外の参考図書	甲斐徹郎、2018、『人生を変える住まいと健康のリノベーション』新建新聞社、1,900円(税別)。甲斐徹郎、2016、『不動産の価値はコミュニティで決まる』、学芸出版社、1,900円(税別)。				
その他 (HP等)	http://www.teamnet.co.jp/wp/?cat=39 https://www.teamnet.co.jp/wp/?cat=38				